

MR-EP macOS のインストール手順

- ① Web コンソールにログインします。
- ② メニュー左側の[設定] > [ダウンロード]タブの順にクリックします。
- ③ インストーラーファイル「Mac (.pkg)」をダウンロードします。



- ④ 画面の右下隅にある「ダウンロード」をクリックして、WSAMACSME.pkg を選択します。



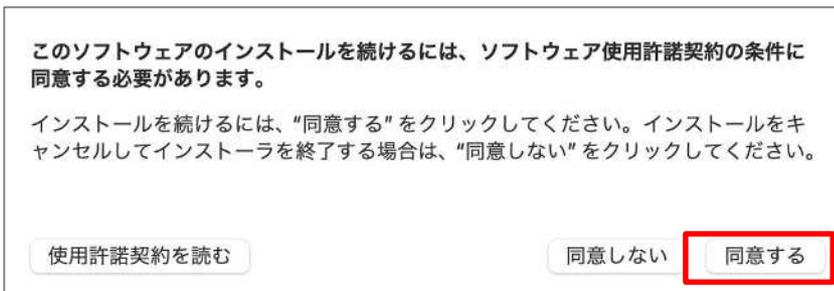
⑤ [WebrootSecureAnywhere のインストール] 画面が表示されたら「続ける」をクリックします。



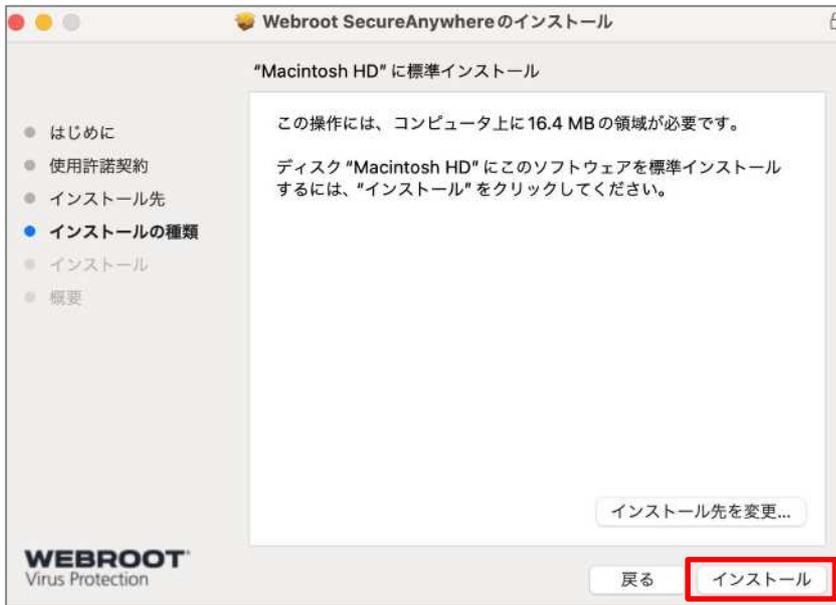
⑥ 言語選択のプルダウンから「日本語」を選択し、「続ける」をクリックします。



⑦ 使用許諾契約に関するポップアップが表示されたら「同意する」をクリックします。



⑧ 「インストール」をクリックします。



⑨ ユーザー名とパスワードを入力し、「ソフトウェアをインストール」をクリックします。

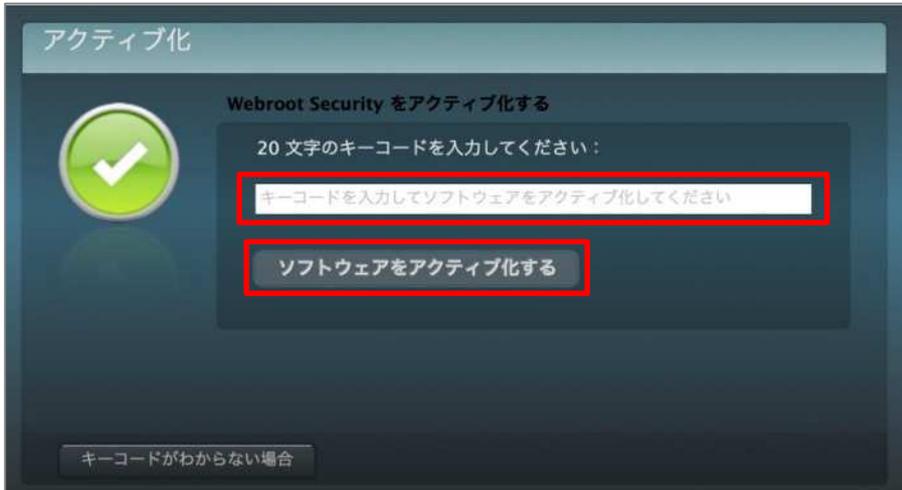


⑩ 「インストールが完了しました」と表示されたら「閉じる」をクリックします。

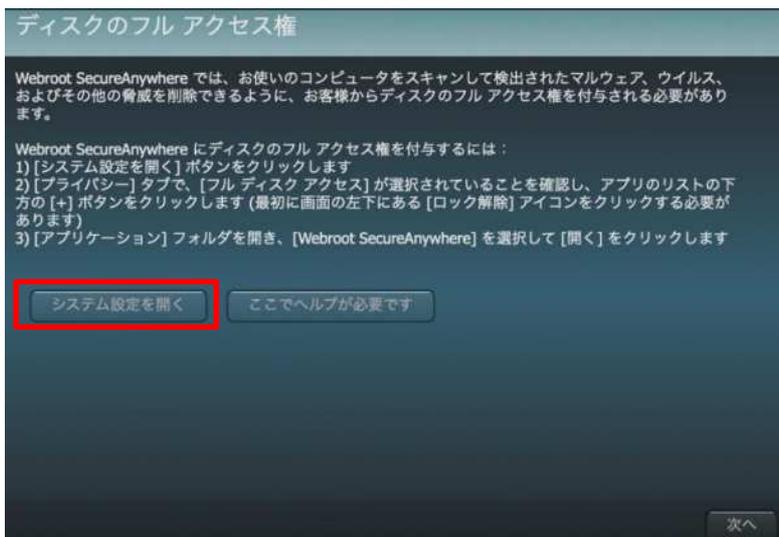


- ⑪ 少し遅れて、[アクティブ化] 画面が表示されます。キーコードを入力し、「ソフトウェアをアクティブ化する」をクリックします。

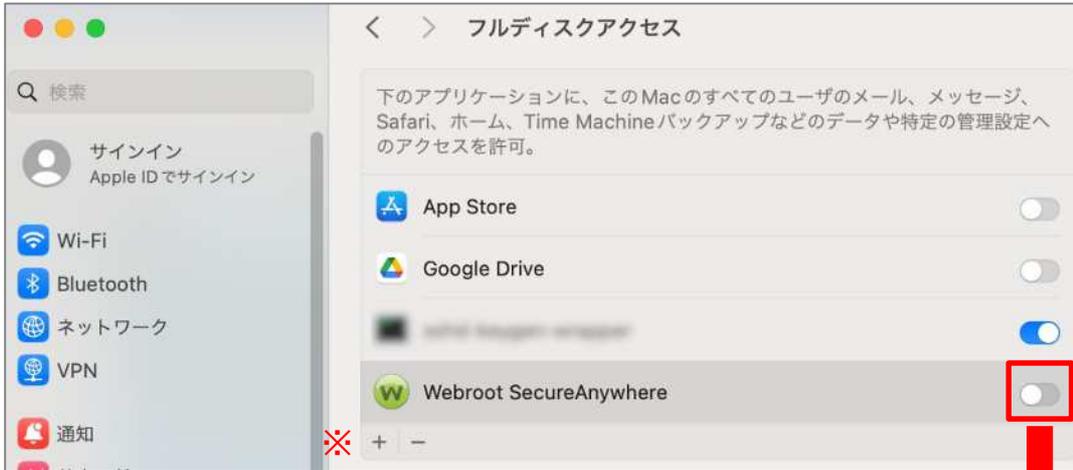
キーコードはライセンス発行時にお送りしている文書「MR-EP 契約内容案内」に書かれている 20 桁のシリアル番号です。



- ⑫ フルディスクアクセスを許可するように要求する場合があります。[ディスクのフルアクセス権]ダイアログボックスが表示されたら、「システム設定を開く」をクリックします。



- ⑬ [フルディスクアクセス] 画面が表示されたら、Webroot SecureAnywhere アクセス許可のチェックボックスをオンにします。※Webroot SecureAnywhere の表示が無い場合は、アプリケーションリストの左下にある「+」ボタンをクリックします。



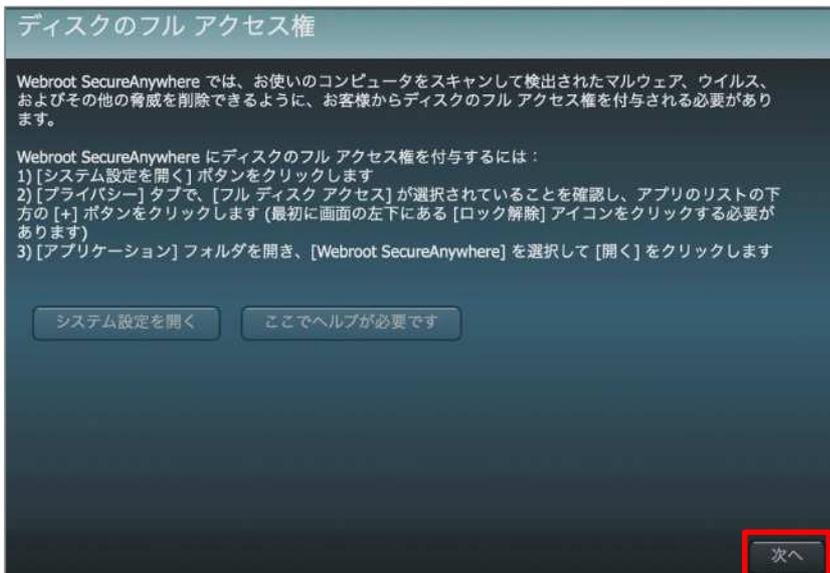
※OSによっては一部画面表示が異なる場合がございます。



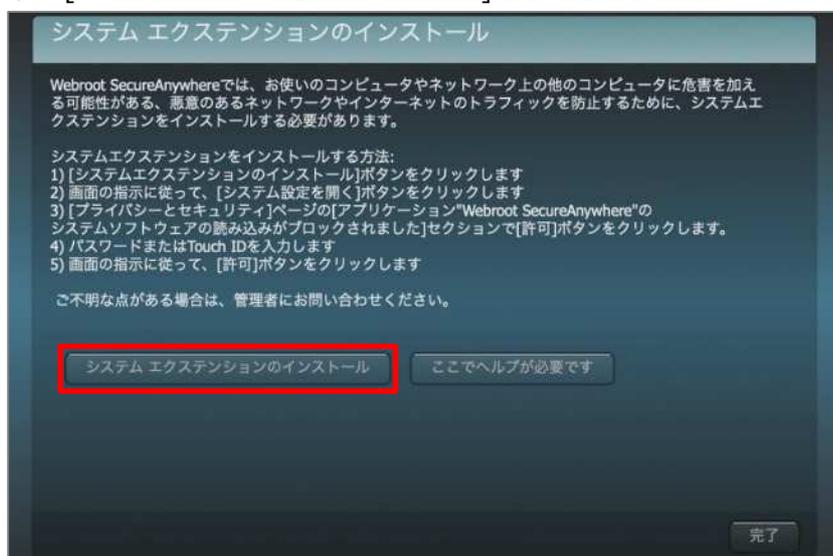
- ⑭ Mac のユーザー名とパスワードを入力し、「ロックを解除」をクリックします。
⑮ 「終了して再度開く」をクリックします。



- ⑯ Webroot SecureAnywhere ウィンドウに戻り、[次へ]をクリックします。



⑰ [システムエクステンションのインストール]画面が表示されたら、「インストール」をクリックします。



⑱ ポップアップ画面が開き、「システム設定を開く」をクリックします。



⑱ [プライバシーとセキュリティ] 画面が表示されたら、「許可」をクリックします。

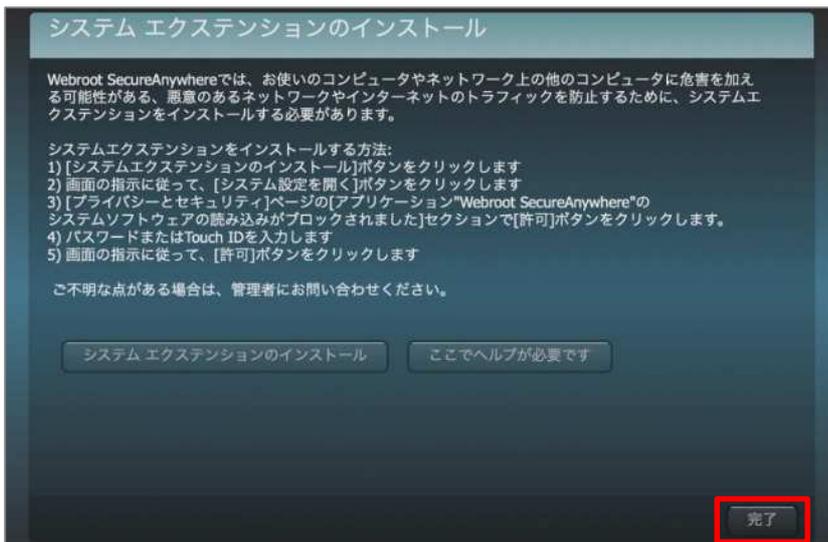


⑳ Mac のユーザー名とパスワードを入力し、「設定を変更」をクリックします。

㉑ [“ Webroot SecureAnywhere”がネットワークコンテンツのフィルタリングを求めています] と表示されたら、[許可]をクリックします。



㉒ Webroot SecureAnywhere 画面に戻り、「完了」をクリックします。



② スキャンが始まります。脅威が見つからない場合は、スキャンが完了するとウィンドウが緑色に変わります。

